

関西聚 活動報告書



活動名：自然学習ゾーン整備

活動日：2020.7.18(土) 15:00～16:30

リーダー名：伊東 俊廣

報告者：伊東 俊廣

参加者：(一般参加者22人 スタッフ5人 美交工業1人 合計28人)

スタッフ：大川 英登、山本 勲、小久保 広宣、岩崎 和子、伊東 俊廣

活動内容：

1. 生き物調査

昆虫調査 21種の確認

草本調査 35種確認

2. 飼育箱のカブトムシ確認

メス：15匹(内9匹はメール会員の春園さんから寄贈されたもの)

この内4匹を住吉公園に贈呈した

オス：11匹(内5匹は春園さんから寄贈)

その他、幼虫1匹、卵が多数確認された

3. 自然学習ゾーンへ放虫

参加者とともに、オス11匹、メス11匹をモツパちゃんの森に放虫した

活動報告・感想など

カブトムシの飼育も7年目に入った。自然学習ゾーンに作った寝床も充実してきたようで、先月2匹のカブトムシが近くで発見された。

今年の3月の確認で、飼育箱に20匹の幼虫を残した。今回春園さんが育てた14匹の寄贈があり、飼育箱の成虫と合計すると26匹の成虫となり、12匹が生き残ったことになる。飼育箱の中でも生き残るのはなかなか大変なようだ。

これまでも近親交配を防ぐため外部から幼虫を導入したが、今回成虫は全て放虫し、外部から幼虫を入れることにした。卵はそのまま飼育箱に戻した。

活動写真



カブトムシの飼育箱調査



カブトムシの飼育箱調査



飼育箱のカブトムシの幼虫



飼育箱のカブトムシの卵



住吉公園へ贈呈



カブトムシの放虫

🌸 たくさんのご参加、ありがとうございました！

※ブラウザを閉じてお戻りください☆